玄米酵素グループ
創業50周年記念式典・講演会

玄米酵素グループ創業50周年
限りないチャレンジ

健康食品という言葉さえ無かった1971年。欧米化などで乱れた日本人の食生活を玄米の力で正そうと故岩崎輝明氏が徒手空拳で創業した玄米酵素。以来、栄枯盛衰が激しい市場で「ハイ・ゲンキ」という単一ブランドを貫徹。50年周年を迎えた。

「食改善で真の健康をお届けする」という〝食事道〟の普及を半世紀にわたり継続、その高邁な理念が支持された証ともいえる。

10月1日、札幌市内で行われた記念式典では「玄米酵素人ビジョンNEXT50」を制定。鹿内正孝社長は「農業や医療、環境、教育など、食と健康にかかわるテーマは広い。玄米酵素のチャレンジは限りない」と、食を中心とした総合健康事業への業容拡大を発表。さらなる50年に向けグループ挙げて邁進する。（柴田）

新たな50年へ向けチャレンジを誓う鹿内正孝玄米酵素社長（右）と製品製造を担うグループ企業の道見重信コーケン社長

コロナ下のため記念式典は、全国の販売店など約400人とオンラインで繋ぎおこなわれた

写真◉本誌・亀岡一雄

Eye 2021